豊島区民ワークショップ1日目
テーマに関する情報提供資料

第3グループ　テーマ
地域防災力の向上

地域防災力向上に関する現状と課題

現状

・能登半島地震の発生に伴い、防災意識が高まっているが、時間の経過とともに風化される懸念。
・救援センター（避難所）におけるニーズの多様化（ペットの同行避難、要援護者の避難等）
・マンション特有の防災対策が進んでいない
・訓練参加者の高齢化・固定化

課題

・防災対策においては、自分の身は自分で守る（自助）が大前提であるため、普及啓発活動により、自助の必要性や、防災意識を高める必要がある。
・多様な視点に立った防災体制の整備や、幅広い世代に訓練への参加を促す必要がある。

区の主な取組

♢救援センター開設・運営訓練

・区内35ヶ所の救援センターで開設・運営訓練を実施

①　救援センター開設運営キットを活用した避難所運営訓練

②　防災設備の展示・体験、備蓄倉庫等の見学

区の主な取組

◇としまDOKI★DOKI防災フェス

・としまみどりの防災公園にて、子どもから大人まで楽しんで防災の知識について学べる防災フェスを実施。
・10月14日（月・祝）実施予定。

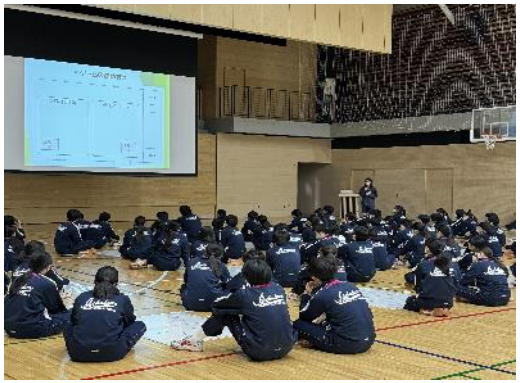
◇女性の視点からの防災プロジェクトチーム

・発災時における女性目線でのきめ細やかな対応などを研究することを目的に、令和6年度より発足
・検討内容を区の防災体制へ反映する

区の主な取組

◇防災授業・防災講話

・区内小中学校や区民ひろばなどで
　出前講座を実施
・日頃の備えの重要性について普及啓発



◇防災士資格取得助成

・毎年度7名程度助成し、災害時に活躍
　できるよう勉強会などを実施
・今後各救援センターに防災士を配置予定

◇女性の視点からの防災講座

・女性防災リーダーの育成を目的とし、
　年に１～２回実施
・今後各救援センターに女性防災リーダーを
　配置予定

区の主な取組

◇感震ブレーカー配付事業

・震災時の通電火災（電気機器等からの出火）を予防する感震ブレーカーを火災危険度4以上の地域に無償配付。

◇職員向け訓練

・区職員の防災対応力向上のために、災害対策本部開設訓練、図上訓練、給水訓練、緊急登庁訓練、消防署との連携訓練等を実施。